



～青き稜線～

1・2年生進路ガイダンス

令和5年2月22日(水)学年末考査終了後の午後に1,2年生対象の進路ガイダンスを実施しました。(A)大学進学(B)専門学校進学(C)就職にはそれぞれ各専門学校の担当者20名ほどが来校して各ブースに分かれて説明がありました。生徒は希望する分野の話の聞き、就職講座では、「働くこと」ことは自立して生活すること。親に依存するのではなく、自分でお金を稼ぎ自己実現を図る道のりだ。と教わりました。



＜多数の生徒が聴講した就職講座＞＜専門学校の説明に傾聴＞



＜志望理由書、小論の書き方＞



＜熱心に聞く生徒たち＞

第16回卒業証書授与式

令和5年3月1日(水)の快晴の空のもとで、新潟県教育委員会から松山 悦子様、後援会長 中山 明様、PTA 会長 村上 清彦 様から第16回卒業証書授与式を挙行了しました。「言い訳せず自分の生きる道は自分で切り開くこと、若い力が社会を変革する力になる」と校長から伝えました。また送辞として鹿間 裕斗さんは、卒業生から学んだリーダーシップを引き継いでいくと決意を述べ、答辞で中川 乃大輔さんは、コロナ禍の厳しい状況下、頑張りぬいた3年間、先生方、仲間、保護者への感謝を表しました。みんな社会に出て阿賀野高校での学びを忘れずに **Life can only be understood backwards ; But it must be lived forwards. Hang in there !**



＜学校長式辞＞



＜卒業証書授与＞



＜在校生送辞＞



＜卒業生答辞＞

城南静岡高校の実践から学ぶ

令和5年3月15日(水)に城南静岡高等学校・週学校の久保田和夫教頭先生からお越しいただき、地域探究コース2年生は、地域の一品を販売するオンラインショッピングモール「新潟あがのまなびや」を運用時のポイントを助言いただきました。城南静岡高校での実践は参考になることが多く、生徒の毎年の学びが大学進学に繋がることや、探究的な学びに直結するとお話しいただきました。1月に阿賀野高校の卒業生が立ち上げたオンライン販売をさらに発展させる試みとして、生徒も真剣に聞いていました。



＜久保田教頭先生から＞



＜静岡からの富士山の雄姿＞

3学期終業式・離任式

令和5年3月27日(月)の午前、3学期終業式・離任式を行いました。2年生は半年後には自分の進路を決める時期が近く、1年生は地域と連携した活動が増え、自分の進路目標を定め行動することが大切だと伝えました。ご転出される5名の先生方の離任式では、阿賀野高校への思いを語っていただき、生徒から花束を贈呈されて先生方も在校生も名残惜しく、ともに過ごした日々を慈しみました。



新1年生オリエンテーション

令和5年3月27日(月)の午後から新1年生のオリエンテーションを行いました。中学校の制服に身をまとい、少し緊張した面持ちで高校での学び、生活、中学校とは違う履修と修得について確認しました。4月6日(木)には元気な姿で入学する姿をこころから待っていますよ。



＜校庭の深紅のサザンカ＞＜夕刻の阿賀野高校と桜の競演＞

令和4年度最後の学校便りとなりました。1年間生徒の活動を見ていただきたく毎月発行いたしました。令和5年度も毎月発行して参ります。是非ご覧ください。校長 江川 真